

中・四国地方支部新春旗開き

1 月 15 日、中・四国地方支部大会議室にて、5 年ぶりとなる中・四国地方支部新春旗開きを開催した。旗開きには職場委員をはじめとする現場組合員と、組合政治参与、中国運輸局、関係団体、会社関係者など 80 人が参加した。

宮川悠馬中・四国地方支部次長の司会で開会し、主催者を代表して除補修中・四国地方支部長が「中・四国地区は、瀬戸内海を中心に外航・内航の航路拠点となっていることはもとより、島しょ部を巡る多くの旅客船が行き交い、海と船とは切っても切り離せない地域である。海運業界は課題が山積しているが、魅力ある職業として次世代へつないでいくために、皆さまの引き続きの力強いご支援ご協力をお願いしたい」とあいさつした。

次に本組合を代表して田中伸一組合長代行からのあいさつがあり、続いて各来賓からあいさつをいただいた。

続いて防予フェリーの棚田洋職場委員による乾杯の音頭で祝宴をスタートした。5 年ぶりの新春旗開きに参加者全員が笑顔で歓談を楽しみ、最後に遊佐清和尾道支部長の中締めで、連帯と団結の旗開きを盛会裏に終えた。

「海員だより」